



JTB協定旅館ホテル連盟 総会開催記念 特集 トップ対談

阻害となる制度変え、観光振興を

3月12日に創立100周年を迎えたJTBが国内観光振興を力強くけん引する。JTB協定旅館ホテル連盟の2012年度通常総会が6月6日に東京都江東区の「ホテルイースト21東京」で開かれるのを記念し、田川博己JTB社長と福田朋英JTB協定旅館ホテル連盟会長が対談。田川社長は、観光振興の阻害要因となっている旅行業、宿泊業、運輸業などに加わる既存の制度を「リーディングカンパニー」として変える動きを促す」と明言した。旅館の経営を圧迫している福田会長が指摘する固定資産税の問題も含めた。次の100年に歩み出した12年度、JTBとJTB協定旅館ホテル連盟の新たな連携が始まることになっている。

田川 JATA(日本旅行業協会)では4月15日に震災からの復興に向けた宣言を発表し、4月21日には日本観光振興協会による「東北復興支援の集い」が開催され、観光業界が一体となって復興に向けスタートした。あのあたりが潮目だ。福田 自粛ばかりではなくて、観光もいいたというムードが出てきたことが、旅館・ホテルの後押しとなった。今は東北域内でも調子のいい県と悪い県がある。同じ福島県でも浜通りと中通り、会津では全然違う。群馬県でも調子がいい温泉地と、下火になってしまった温泉地とがある。地域内で格差が出てきた。田川 SNS(ソーシャル・ネットワーク)キングダム(王)が進んで、観光に対する意識が阪神淡路大震災や中越地震のときを大きく上回る勢いで戻ってきている。ボランティア

リーディングカンパニーとして「仕掛ける」



JTB協定旅館ホテル連盟 会長 福田 朋英氏

固定資産税 半分に

で行く人も含めて、震災地域にこんなにも早く皆さんが行くなんてことは考えていなかった。環境をどうする、絆みたいなものや仲間という消費性向も表れた。それから、観光地に行くだけではない、ボランティアでその地域を元気づけることも観光だという旅の価値もみんなが知った。旅の多様性が大きく広がった。11年度のJTBの宿泊販売状況は、残念ながら3300億円という宿泊販売目標に対して実績は3206億円となった。大変申し訳ない。一方で昨年の4、6月の数字からすれば、よほど戻ったという感じがする。福田 かなり楽になる。半分くらいは理想だ。政府が今後インバウンド施策を推進し、日本独自の文化を持つという旅館をそのこととして考えてくれるならば、ある程度サポートを当てて支援体制をこころし逐げる。4000億円の旗は降ろさない。

「買い取り」も進める



JTB 社長 田川 博己氏

田川 残りながら3300億円という宿泊販売目標に対して実績は3206億円となった。大変申し訳ない。一方で昨年の4、6月の数字からすれば、よほど戻ったという感じがする。福田 かなり楽になる。半分くらいは理想だ。政府が今後インバウンド施策を推進し、日本独自の文化を持つという旅館をそのこととして考えてくれるならば、ある程度サポートを当てて支援体制をこころし逐げる。4000億円の旗は降ろさない。国内観光を振興する上で、データベースが少なくないと感じることがある。6月にスタートするJTB総研では、これまでの100年で培ってきた旅行業、周辺産業の総合的なツーリズム産業の発展に貢献できる研究として、観光立国などの国策実現や旅の力による課題解決に向けた取り組みを行っている。このJTB総研に大いに期待してほしい。また、先程の固定資産税、インバウンドのビザの問題など、国内振興施策を進める際にそれぞれ業界が抱えている課題があるが、そうした課題解決に向けてリーディングカンパニーとしての役割を果たす必要があると、「WTTC(世界旅行ツーリズム協議会)グローバルサミット」を通じて痛感した。裾野が広いのは概念的には分かるが、裾野が広くなれない何かの規制や壁があるのか。先程、観光特区の問題が出

「総研」に期待してほしい 田川氏▲ 福田氏▼ 旅館はクオリティ重視を

携を強固にした一体運営を行うため、ウェブ戦略推進部を発展的に旅行事業本部に統合し、旅行事業本部がグループ全体のウェブ戦略統括機能を担うこととした。100周年としては、3月17日に100周年事業を連携した全国紙、地方有力紙での商品広告宣伝を実施した。さらに、3月16日から3月末にかけては昨年を引き続き「ふるさとトラベル」のテレビCMを東名大を中心に実施した。夏にかけても追加で実施していく予定だ。また、下期に向けては、大々的に国内プロモーションの展開を予定している。期待してほしい。これは資源が少ないので、これから期待される産業は観光や農業などではない。しかし、観光庁は100億円ぐらいの予算しかない。本気があったら5000億円ぐらい出せるはずだ。観光は21世紀のリーディングビジネスになると思う。田川 観光は裾野が広くて直接効果で23.8兆円、間接効果も入れられてきている。観光は人が動く、人が動けばお金が落ちる、お金が落ちれば地域経済の振興策につながる。福田 小泉首相が03年に観光立国を唱えてから1年もしないうちに国会議員レベルで観光というキーワードを使い始めた。そして各市町村の首長が気が付き、やっとならばお金を落とす、そこに拍車をかけていかなと自治体の財政をたいへんになると気付いてきた。今地方レベルではいい雰囲気になってきた。先ほどお2人の話を聞いていて実は、国レベルで痛感もあって実態が追い付いていないと感ずいた。特に日本に古くからある旅館が世界に冠するものだと国が認識するならば、きちんと旅館を守りながら育成していく姿勢を出してほしい。JTB旅連は、宿泊増売が第一だ。今年は重点施策として何を進める。福田 今回WTTCを経験して、例えば伊香保温泉と、世界の中の伊香保温泉とは何か考えるいい機会だった。金太郎みたいな観光地ではステイションとして飽きられてしまっているという懸念があり、ほかの地域との違いや個性を主張できることが非常に重要になってくる。特にそこに行ったらどんな経験ができるかが大事だ。田川社長が言われた「チャンタインジック機能は、これから我々旅館・ホテルはいろいろな面でJTBの力を借りながらやっていかなければいけない部分だ」というのは最高のレベル・ニュー・マックスメントを含めた旅館・ホテルのコソカルションをJTBがやってほしい。

東京スカイツリーフレンドシップホテル。オークラホテルズならではのおもてなし。おかげさまで開業20周年。HOTEL East 21 TOKYO. オークラホテルズ&リゾーツ ホテルイースト21東京. 〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3 TEL.03-5683-5683 ホテルイースト